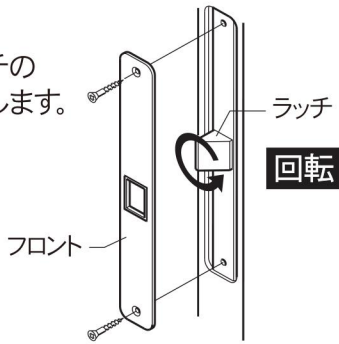


1 はじめに

箱錠のラッチの向きを確認します。

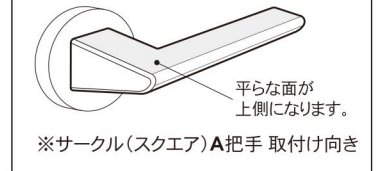
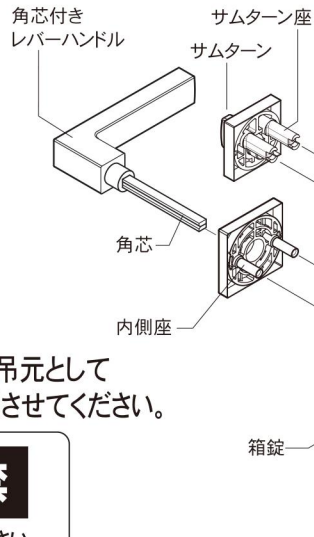


箱錠のラッチは右吊元の向きになっています。左吊元として使用する場合はフロントを外し、ラッチを180°回転させてください。



**電動
ドライバー 使用厳禁**

手回しドライバーをご使用ください。

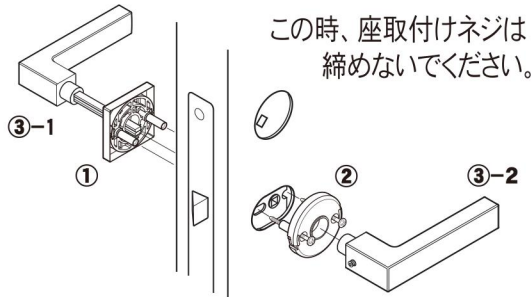


2 ハンドルの取付け

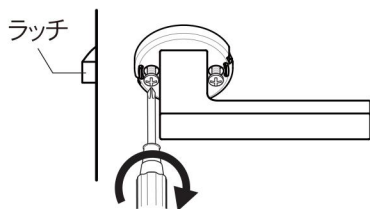
- ① 内側座のネジ筒を箱錠のスロット穴に差込む。
- ② 外側座のネジ筒を箱錠のスロット穴に差込む。

注) 外側座に仮止めされている座取付けネジは、抜かずにそのまま差込みます。

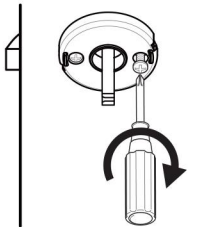
- ③ レバーハンドルを角芯付きから両方差込む。



- ④ レバーハンドルが座の穴にしっかりはまっていることを確認し、戸先側の座取付けネジを締める。

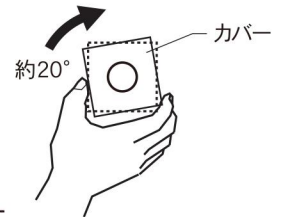


- ⑤ レバーハンドルを外し、もう一方(丁番側)の座取付けネジを締める。
- ⑥ 反対側のレバーハンドルを差込み、スムーズにレバーハンドルが作動することを確認する。

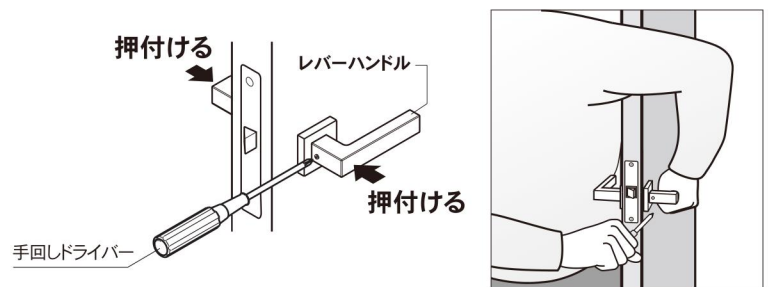


- ⑦ 一旦レバーハンドルを外し、座取付けネジを手回しドライバーで左右均等に増し締めし固定する。

- ⑧ カバーの左右をつかんで、約20°時計回りにまわして座に取付ける。



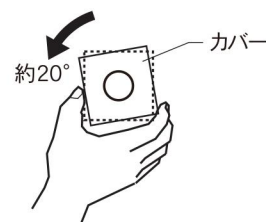
- ⑨ 再度レバーハンドルを差込み、両側のレバーハンドルを押付けながらハンドル取付けネジで固定する。



必ずハンドル軸部を手と腰で押しながら、止めネジで固定してください。押付けないとハンドルの前後のガタツキの原因となります。

3 ハンドルの取外し

- ① ハンドル取付けネジを外して、レバーハンドルを外します。
- ② カバーを反時計回りにまわして外します。
- ③ 内側座の取付けネジを緩めて、外側座と内側座を外してください。



メンテナンス

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布、または化学ぞうきんでから拭きしてください。
- 落ちにくい汚れは、中性洗剤を薄めてかたく絞ったぞうきんでふき取り、その後乾いたやわらかい布でから拭きしてください。